



## プロジェクト名称

宇宙開発学生団体



## プロジェクト活動概要

“ものづくり”を宇宙開発という観点から経験します。宇宙開発の一貫として、小型模擬衛星cansatの製作および、大会に出場します。Cansatとは、小型衛星を製作する場合のバス部分(基本機能に必要な機器)の開発練習として考案されたものです。さらに、衛星に必要な電源・通信・GPS・姿勢制御などの要素を組み込んだ地上用衛星実験機器です。Cansatを製作するうえで技術面の不安があります。そこで、NPO法人UNISECに加盟し、他大学と交流する事でカバーしています。NPO法人UNISECとは、大学・高専学生による手作り衛星ロケットなどの実践的な宇宙工学活動を支援することを目的としています。また、cansat競技における大会運営にも関わっています。Cansat競技における大会には、世界大会が存在しますが、我々は、国内大会に参加しています。国内大会において、1年間で規模が大きな大会は、8月中旬の

『能代宇宙イベント』・3月初旬の『種子島ロケットコンテスト』があります。他にも大会があるようだが、不定期であり、目標とするには不適合と考え、『能代宇宙イベント』・『種子島ロケットコンテスト』に出場することを目標と決めました。また、“ものづくり”をする技術者の卵として、我々の活動を知って欲しいと共に、“ものづくり”の楽しさを伝えたいと考えています。そこで、3つある芝浦工業大学のキャンパスの中で、豊洲キャンパスをピックアップしたいと思います。我々が、豊洲という「まち」と「ひと」を繋げる架け橋となり、豊洲内で、芝浦工業大学のブランド化を図ります。以上の事をふまえ、我々は団体内で、cansatを製作する開発部と、豊洲の架け橋となるような企画や宣伝をする企画宣伝部に分けて、1年間活動しています。

## 活動状況報告&活動写真など 活動期間：2013年10月1日～12月31日

今年、活動2年目で初めて大学開放 DAYに参加させて頂きました。開放 DAYでは、ものづくり工作教室として『ほんぼん船』工作教室を開催しました。1日で、1プログラム50分を5プログラム行いました。想定していた参加者よりも多く参加して頂いて Hoper's 一同驚きました。豊洲の子供達に、ものづくりの楽しさを伝えることが出来たのではないかと思います。



## 今後の活動計画、目標、意気込みなど

1月26日に、豊洲キャンパスで行われる『最先端を親子で学ぼう』に Hoper's は参加させて頂きます。ペットボトルロケット教室を開催します。また、cansat の製作も行っています。